

授業科目名・形態	障害者福祉論Ⅱ	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	柴田 博	開講期	2年前期	単位数 2

【授業の主題】

障害のある人の生活実態とこれを取り巻く社会情勢や福祉・介護の需要について理解し、支援活動において必要な障害者総合支援法や他の福祉制度について理解する。また、障害者及び家族の生活実態に即した福祉・介護にかかわる法制度を含めた支援サービスのあり方を学習する。

【到達目標】

- 1) 障害のある人の生活を地域で支えるためのサポート体制や、多職種連携・協働による支援の基礎的な知識を理解する。
- 2) 障害のある人を支える家族の課題について理解し、家族の受容段階や介護力に応じた支援を理解する。

【授業計画・内容】

- 第 1回 障害者を取り巻く社会情勢
- 第 2回 障害者福祉の生活実態
- 第 3回 障害者基本法、障害者にかかわる法の成立経過
- 第 4回 身体障害者福祉法、知的障害者福祉法
- 第 5回 精神保健福祉法、発達障害者支援法
- 第 6回 医療観察法、障害者雇用促進法、バリアフリー新法
- 第 7回 障害者虐待防止法、障害者差別解消法
- 第 8回 障害者総合支援法の理念・考え方
- 第 9回 自立支援給付、支給決定のプロセス
- 第 10回 地域生活支援事業、障がい福祉計画
- 第 11回 苦情解決、介護保険制度との関係
- 第 12回 組織・機関の役割・・・行政機関、サービス事業者、労働機関、教育機関
- 第 13回 専門職の価値・倫理
- 第 14回 専門職の役割と実際、相談支援事業所の役割と実際
- 第 15回 多職種連携・ネットワークキングの実際

【授業実施方法】

講義

【授業準備】

テキストを中心とした予習を十分に行うこと。

【主な関連する科目】

障害者福祉論Ⅰ

【教科書等】

社会福祉士養成講座編集委員会編『第 14 巻 障害者に対する支援と障害者自立支援制度』中央法規出版

【参考文献】

必要時に資料配布

【成績評価方法】

筆記試験 100%

【学生へのメッセージ】

新しい制度の理念を考えてみよう。